

(付録4)

短資取引約定確認システム

クライアント証明書の インストール手順書

短 資 協 会

短資取引約定確認システム管理本部

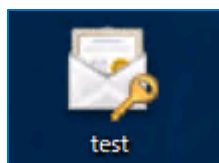
クライアント証明書インストール

短資協会より、電子メールにてクライアント証明書登録用ファイルと登録用パスワードをお送りします。

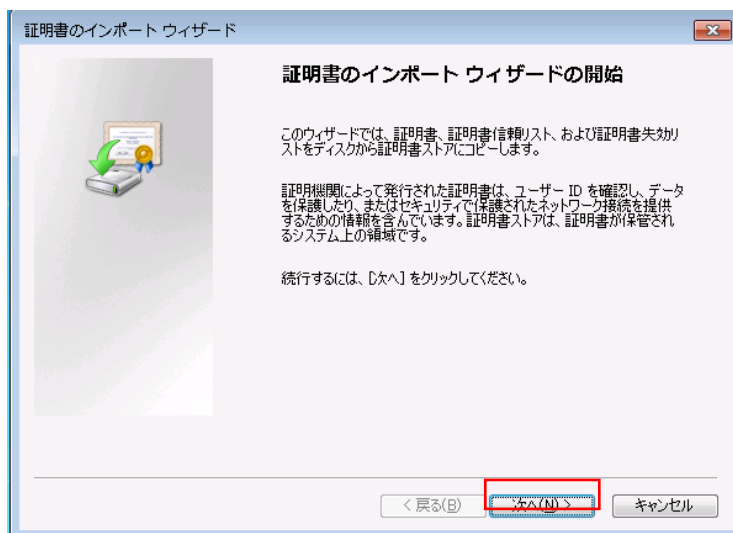
クライアント証明書登録用ファイル及び登録用パスワードを受領されましたら、登録対象の環境にてクライアント証明書登録用ファイルを実行し、表示される証明書のインポートウィザードから登録していただきます。
Windows7とWindows10のインストール手順について記載します。

(1) Windows 7

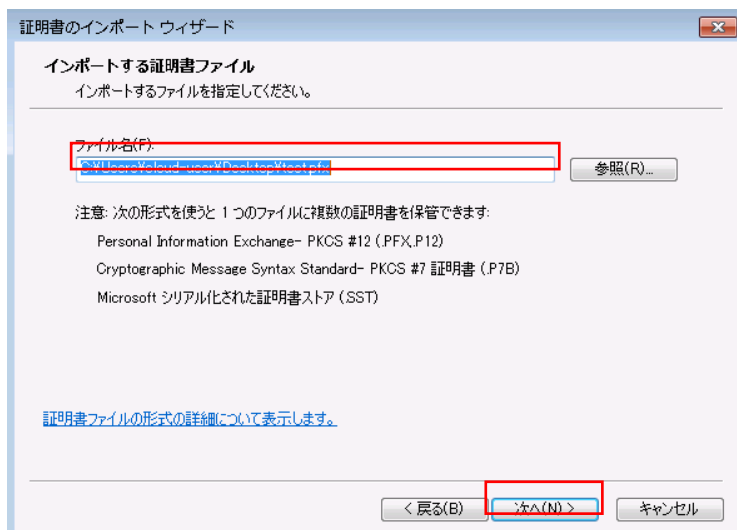
約確システムを利用するユーザで端末にログインの上、短資協会から受け取ったクライアント証明書をダブルクリックで実行します。



- ① 証明書インポートウィザードが起動します。「次へ」ボタンをクリックします。



- ② インポート対象ファイルが、短資協会から受け取ったクライアント証明書であることを確認の上、「次へ」ボタンをクリックします。



- ③ パスワードの入力が求められるため、短資協会からクライアント証明書とともに受け取ったパスワードを入力します。また、各選択項目については以下の画面の通りデフォルト値としてください。「次へ」ボタンをクリックします。

証明書のインポート ウィザード

パスワード
セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):
●●●●●●●●●●●●

秘密キーの保護を強力にする(E)
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

すべての拡張プロパティを含める(A)

[プライベート キーの保護の詳細について表示します。](#)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

- ④ [証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)]にチェックが入っていることを確認の上、「次へ」ボタンをクリックします。

証明書のインポート ウィザード

証明書ストア
証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。

証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

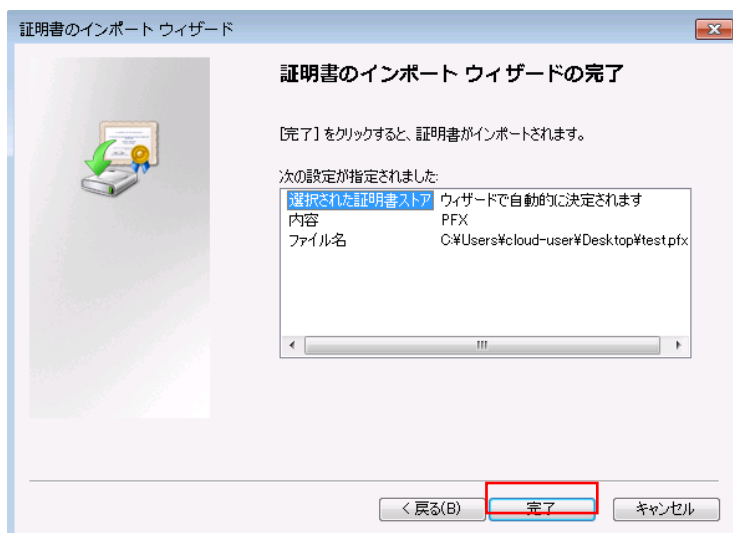
証明書をすべて次のストアに配置する(P)

証明書ストア:
参照(R)...

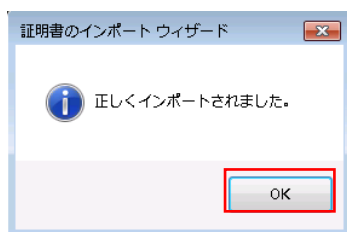
[証明書ストアの詳細を表示します](#)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

- ⑤ 最後にインポート確認画面が表示されるため、「完了」ボタンをクリックします。

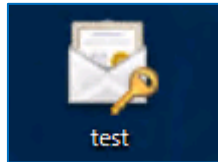


- ⑥ 完了メッセージが表示されたことを確認し、「OK」ボタンをクリックします。

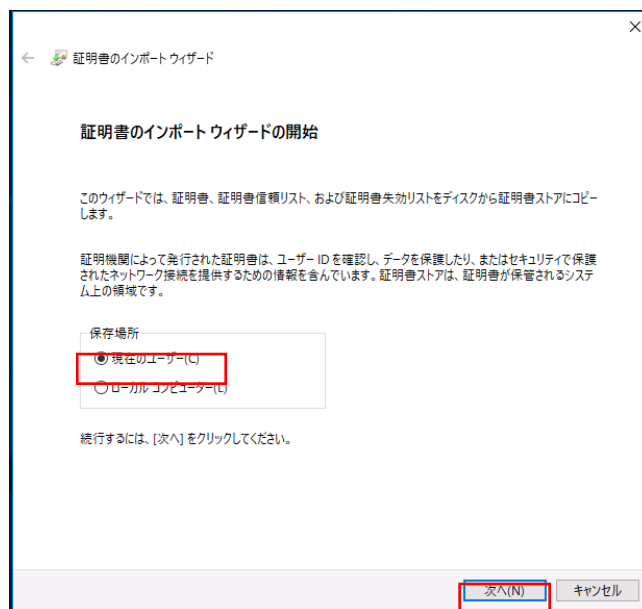


(2) Windows 10

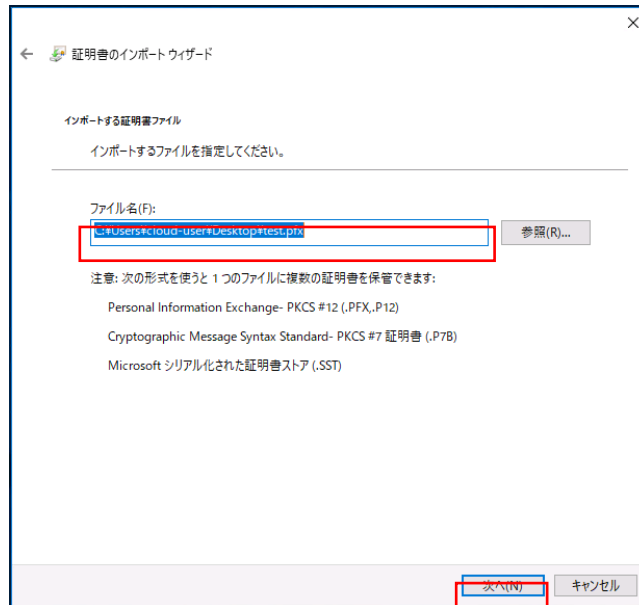
- ① 約確システムを利用するユーザで端末にログインの上、短資協会から受け取ったクライアント証明書をダブルクリックで実行します。



- ② 証明書インポートウィザードが起動します。保存場所に[現在のユーザ(C)]をチェックの上、「次へ」ボタンをクリックします。

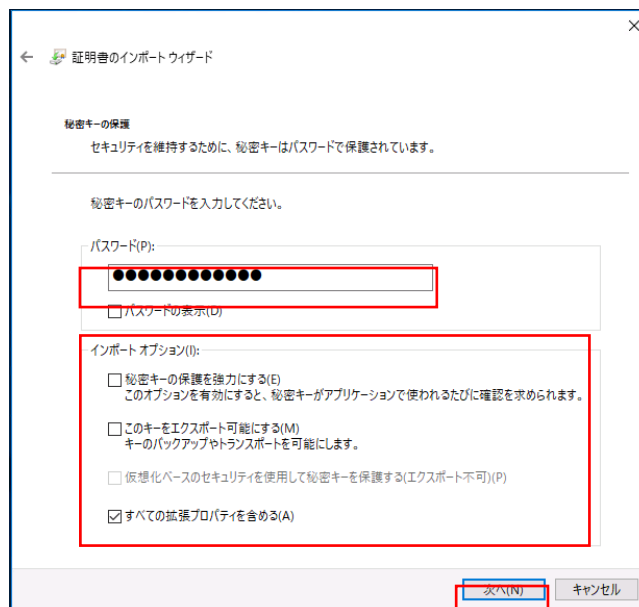


- ③ インポート対象ファイルが、短資協会から受け取ったクライアント証明書であることを確認します。

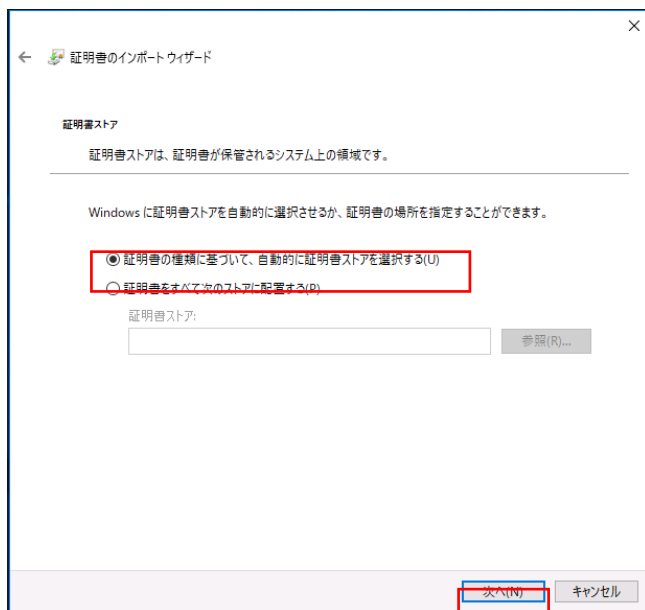


- ④ パスワードの入力が求められるため、短資協会からクライアント証明書とともに受け取ったパスワードを入力します。また、インポートオプションについては以下の画面の通りデフォルト値としてください。

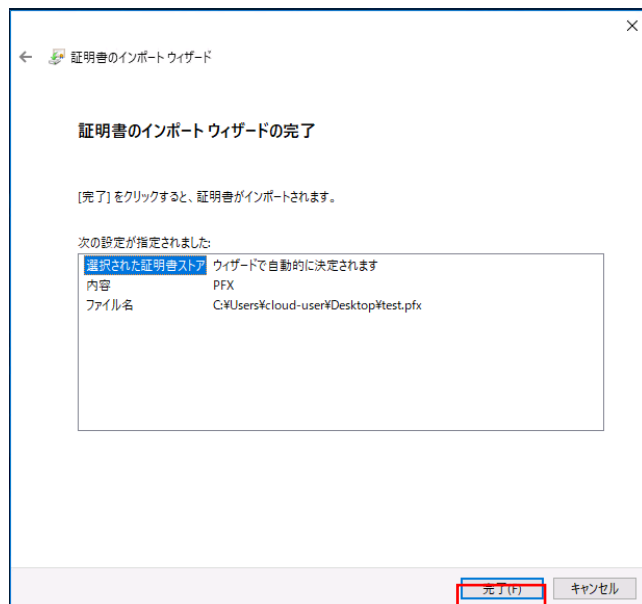
「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑤ [証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する]にチェックが入っていることを確認の上、「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑥ 最後にインポート確認画面が表示されるため、「完了」ボタンをクリックします。



- ⑦ 完了メッセージが表示されたことを確認し、「OK」ボタンをクリックします。

